

JSPS科研費「アイスコアに刻まれた十～千年スケールの宇宙線強度変動と地球環境変動」（代表：東京大学・松崎浩之）

JSPS科研費「宇宙線層序学の開拓」（代表：弘前大学・堀内一穂）

# 合同研究集会「宇宙線生成核種の連続記録と古宇宙線・古環境変動」

日時：2011年6月4日（土）

会場：東京大学工学部12号館

---

## 1. 緒言

10:00～10:10 堀内一穂（弘前大学）はじめに

## 2. 加速器質量分析

10:10～10:30 松崎浩之（東京大学）宇宙線生成核種分析のためのMulti-Nuclide AMS

10:30～10:50 國分陽子（原子力機構）JAEA-AMS-TONOでのベリリウム10測定を試み

<休憩10分>

## 3. 東大MALT加速器での成果

11:00～11:20 横山祐典（東京大学）ブレイクエクスカッションでの宇宙線生成核種変動

11:20～11:40 村松康行（学習院大学）アイスコアなどの環境試料中のベリリウム濃度測定

11:40～12:10 内田智子（IAA）ベリリウム10からみる最終氷期後期の宇宙線強度変動と海洋循環変動

12:10～12:30 阿瀬貴博（東京工業大学）ラシヤンプエクスカッションでの宇宙線生成核種変動

<昼食休憩60分>

## 4. 筑波大UTTAC加速器での成果

13:30～13:50 笹 公和（筑波大学）筑波大UTTACにおけるアイスコア中の塩素36分析研究

13:50～14:00 黒住和奈（筑波大学）1万1千年前に知られる宇宙線イベントでの塩素36変動

14:00～14:20 松四雄騎（京都大学） 気候遷移期での塩素36変動と大気循環変動

## 5. ドームふじアイスコア

14:20～14:50 本山秀明（極地研究所） 日本の南極アイスコア掘削と試料の保管状況

14:50～15:10 川村賢二（極地研究所） ドームふじアイスコアのO<sub>2</sub>/N<sub>2</sub>年代

<休憩10分>

## 6. 太陽活動・古地磁気変動と宇宙線層序学

15:20～15:40 宮原ひろ子（東京大学） 古宇宙線変動からの太陽活動変動要素の自律的抽出

15:40～16:00 山崎俊嗣（産総研） 相対古地磁気強度曲線の問題点

16:00～16:20 小田啓邦（産総研） 地磁気逆転と地磁気エクスカージョン：磁場の形と太陽風・宇宙線の関係について

16:20～16:40 堀内一穂（弘前大学） アイスコア中のベリリウム10と宇宙線層序学

## 7. まとめ

16:40～16:50 松崎浩之（東京大学） まとめ

---

Update: 2011/05/31

[| BACK |](#)